夕刊
臺灣日日新報
八月三十一日

共榮處を得しめて日本的精神を鼓吹

比島派遣軍　田中最高指揮官談

東條首相參內
一般政務奏上

平沼、永井、有田
三大使參內
御機嫌奉伺の記帳

アリユーシヤンの我勇士

中南米の實情

コンテベルデ號引揚邦人座談會【上】

ユダヤ人の暗躍

米國務省が支援連繫

中南米の對日態度

ス市攻略戰將に頂點

獨羅軍ジリ押し進撃

獨機大爆撃

ス市紅蓮の焔に包まる

獨ソ戰各地戰況

獨軍の大量重戰車

東部戰線飾る快速進撃

愈よ膃肭獸を捕獲

十一月末北氷洋へ出獵

行政簡素化に伴ふ諸團體の整理統合

新團體へ官廳事務一部委任か

南方史蹟調查隊

英國の危機を強調

倫敦日曜各紙の論調

印度會議派の運動

强力な地歩を確保

ガンヂー翁等の近況

孟買州政府發表

フレ族を銃爆撃

英軍大彈壓"掃蕩"開始

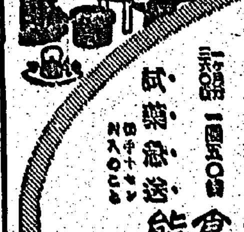
英頭逐艦大破

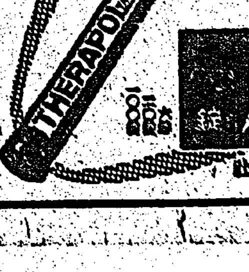
滿洲も砂糖割當制

イラン國家主義運動猛展開

府局部長會議

人事





軍人援護へ畏き御心
皇后陛下の御歌二首
戸山學校 杉山教官の謹作曲成る

故永久王御二周年祭
現地軍で四日記念祭式典

女子軍に第三位
府縣對抗　水上臺灣の名聲を全國に顯揚

臺灣軍敢闘の跡

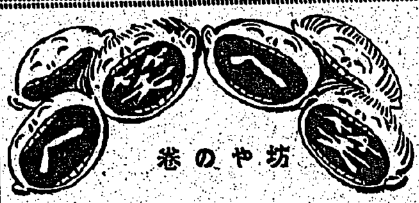
我が工兵 (4)　決死の架橋で歩兵の尖兵は突進した…あとには重い資材が残されてゐる。一刻早く…架橋の成ることは…部隊の前進を早めることだ。固定橋脚は成つた。一〇〇式渡河器材は決死の工兵によつて一秒の狂ひもなく敏速に組立てられてゆく

蚊も殺さぬ嚴重な戒律
「國民皆僧」のビルマを聽く

國民皆僧

形式主義となる

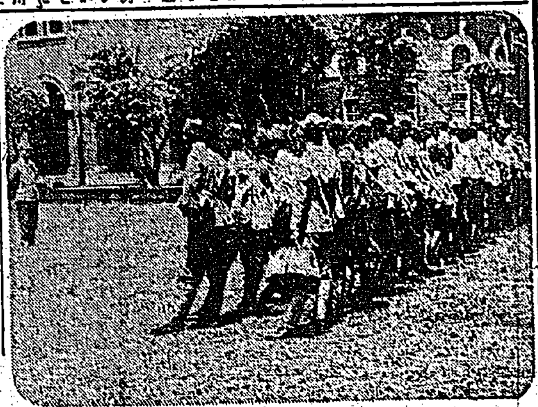
坊やの巻



長谷川總督
蘭陽地方視察日程決る

梁井知事
市役所、南北開發を初巡視

新聞社員錬成會
あすから四日間大直に開催



南方派遣軍屬給仕部隊
出發を控へけふから心身錬成

全ジャバ青年體育大會
九月五日から五日間盛大に開催

産奉幹部錬成會など
新竹州 大稻埕の錬成開始

茶殻や青草で軍馬慰問
基隆のヨイ子供四人組

滿洲國十周年記念祝典へ
安達府會議長出席

學徒の夏季機甲訓練終る

小國民進軍歌
一般から募集

三國志
(848)
（赤壁の巻）
吉川英治 作
矢野橋村 畫

一

風蕭と鳴號 (1)

尿の病（尿道炎・膀胱炎）と性病（淋毒）の悩みに
▽漢藥自療法の實効▽

淋疾に劃期的新劑の出現
優能 ユーロン
「萬有」
萬有製藥株式會社

强力ビタミンD・A含有 肝油ホルモン綜合劑
强肺 强腸 オオコンリオン
輝く戰果に 恥ぢない健康
强力ビタミンD・A 有機カルシウム綜合劑
増血强壯 コンリオン
姙婦用 小兒用

茶の科學
昔から「日常茶飯事」と云つて、茶は我々の日常生活に親しみ深いものであるに拘らず、その眞價は案外知られてゐない。家庭生活の科學化は先づ茶よりはじむべきである。
綠茶——茶の主成分であつて、…を明晰にし疲勞を恢復し…作用をもつものであつて…
ビタミンC——いはゆる淨血劑である。かの大陸の沙漠地帶に住む民族が、茶を生命保存の必需品として愛用するのは茶くこの爲である。…
綠茶界の最高基準品
明治の茶
明治製菓株式會社・特撰精製

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

蒙古に爲替資金設定
東京で正式調印完了

【經濟部當局談】

蒙古聯合自治政府
第二期正副主席推戴式

于軍司令部に突入
麾下千五百を殲滅

ジャワと名稱改正
九月一日から實施

東亞文化確立宣言
東亞文化協議會評議員會

督府の豫算査定

咸寧南方敵を殲滅

歐洲戰三周年回顧 (下)
樞軸側勝利の確信
世界を震撼日本の奮起

英の爆撃戰術

食糧と生活問題

今後の作戰

西歐の動搖

英の內政と米、英、ソの協力

日本への期待

中支の物價安定策
上海に物價對策委員會

斷乎たる物價政策

奸商は嚴罰
工部局當局談

邦人側に物價統制
上海總領事館告示發す

赤軍防衛線を突破
ス市へ獨軍怒濤の進擊

人口問題全國協議會

民衆の生活安定
現地陸海軍當局談

南方占領諸地域の
敵國圖書輸入調査
情報局から近く第一陣

貴族院調査會
製鐵事業を視察

鈴木情報官談

張家口市昇格
一日から特別市

定例次官會議

滿鐵理事任命

司法辭令(三十一日)

ウイルキー ヷエノスアイレス

ナタール着

人事

糖尿病
保德 新 造商店

航空日記念讀物
講談倶樂部 九月號
軍神加藤少將の俤
空征かば
天覽に輝く陸軍落下傘部隊攻防演習畫報
世紀の落下傘降下陪觀記
月明の下で
出世信玄
春待つ國
新生の園
強情いちご
丹波の吉見傳左衛門
日本小野忠明
日本史 源平武士道
長篇講談 南奇兵隊
荻原八段對北楯五段決戰記
現地通信 擊滅戰記
六十錢
大日本雄辯會講談社

決戰下必讀の戰局讀物大衆誌★
戰線文庫 九月號 四十錢
座談會 變る現地報告
漢口直航
アリューシャンの漂船
海から來た男
安南の琴
南海できいた話
大東亞の風俗生態
北洋の闘魂と凱歌
氷の國・北洋の生態
南方の動物と勇士
赤道下と珊瑚海の水
興亞日本社

科學と國防
譚海 九月号
南洋冒險 華僑の娘
ハワイの姉
最上德內
鳩の戰友
空の軍神加藤少將
位牌に誓ふ軍國の母子
從容として印度洋に突入
豪勇隊長涙あり
グライダーと落下傘
海底錬成の少年潛水夫
黃河を越えてオルドスへ
鉄後明朗小說集
三十錢
博文館

社説

笑ひを喪はぬ皇民

府營林所所伐事業 愈よけふ臺拓へ繼承す

關係官打合會

山林事業の完璧へ

所伐事業臺拓に移讓す

齋藤總務長官談を發表

甘蔗增收競作會

臺北州農會要綱を決定

雜穀の集荷良好

米穀局植村理事官視察談

高雄州事業公債當籤番號

臺灣に製鐵所建設

督府、日鐵が中心に計畫

佛印、精米業の現況

關係業者と今後の動き (下)

米穀局 高井富二郎氏視察記

營林所所伐事業の臺拓移讓

玄米一發

米の眞否

精米業の

工業自體

跛行的な

輕工業の設備增強

比島内の必需品自給へ

軍政當局で計畫を進む

優良品種に更新

臺北州の甘藷增産計畫

經濟會議を設置

高雄州の發展に備ふ

新炭造林地

高雄州で整備

テックス組合

加入者增加

羊毛統制會

創立準備成る

臺中州下のタクシー統合へ

東海バス運行を開始す

石炭出荷組合設立の打合會

内外商況 (卅一日)

株式 漸次賣物薄場面へ

兒町前場況

兒町後場況

東京短期前場

東京短期後場

大阪短期前場

大阪短期後場

東京國債前場

東京銀行實株

橫濱生絲前場

新偉人傳全集 孔子・人と言行 聖德太子 漱石・人と文學 時宗と秀吉

精神文化全集 三宅雪嶺選集

戰爭文學傑作集

【新刊】實務マレー語辭典 櫻木書房

アメリカの百面相

疲勞と脚氣 エビオス

――脚力衰退などは多くB複合體の不足に原因する。疲勞は一層体力を不足せしめる――本劑の活用が好適である。

大日本麥酒株式會社

肝油の精分 ビタミンAD大量配劑 ヨードー含有量(昆布の)一五〇〇倍

アルス製藥

肺結核は根本から治せ!

肺結核 肋膜炎 腺病質 神經衰弱 榮養不良

工場結核

疲勞・傷病・恢復

過勞から誘發されやすい‥‥

工場勤勞者の結核罹病を防止するには、甘く服みよく一劑でビタミンA・B2・D ホルモン・造血素を保有するエーデーが最も理想的です。

農林省 水産試驗場創製

水産化學工業製造

時局下教育に大御心
畏し拜謁の光榮賜る
文相恐懼・教育者學徒に奮起促す

橋田文相謹話

第三回航空記念日迎ふ
十四日より航空週間
擧島多彩な行事を行ふ

野村大使らを招待
首相・物心兩面の勞苦稿ふ

周南京市長入京

金包里殉難憲兵招魂祭嚴修

金屬回收好果を豫想
島澤事務官 都市講演行脚の感想

新竹市

臺中市

彰化市

臺灣鄉軍射擊銃劍術大會
來る廿七日島都に開く

全國大會出場選手
十三日臺北で決定戰

臺北州下勸業課長の打合會

國民貯蓄組合强化
九月を擴充期間に決定

新國民運動目的は三
朝比奈副團長は語る

嘉義放送局 落成披露宴

南陽地方罹災者救濟義捐金
九月末迄締切期日を延期

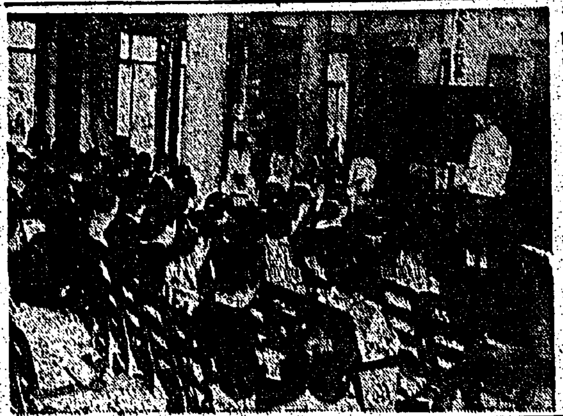
市長さんも鍬を振る
臺北市役所 職員の淨汗奉仕作業

陸軍樹林本廠調理技術者を募集

婦人錬成講習會
一、二日は松山國校で開催

貯蓄實況樂観許さず
貯蓄動員本部幹事會 實施上の心得を通知

南陽地方罹災者救濟義捐金



國策宣傳圖案 入選決定

南陽見舞金 文山郡で纏る

"SUN"
精密・優良
ヘンミ計算尺

療養生活
結核

食欲が進み、メキメキ肥る
使用は簡單 朝夕十五分
女も子供も老人も
自力健康器

ラジオ

今日の映畫

好評 藤井のロープ 職域奉公 在庫豐富
二分 五分 八分 綱、三分 六分 外 小分 綱、四分 七分 用 玉分 綱、包 糸 綱
新製品 マット各種
臺北市榮町二ノ二二 藤井製綱營業所

臺北 榮町 藤井呉服店
油蟲の食はぬ……
特製蚊帳 秋向布團と座布團 防空用暗幕布地
不老 更生 陶 枕 入荷

內科診察中ノ處本日ヨリ從前通リ診療ヲ從事致候
臺北市榮町四ノ二 松田齒科醫院 松田原治

逐來產婦人科醫院 逐來產婆講習所

キンプラ ホ
婦人・愛品
日本ホプラ株式會社

軍馬払下公告
一、昭和十七年九月八日午後一時
一、場所 臺灣第五部隊ノ上入札セラレタシ
臺灣第五部隊

會葬御禮 本吉久作

荊妻ステノ儀 ... 八月廿一日午前四時五十分死去仕候間 ...
夫 柳原信太郎 男 ... 親戚一同

荊妻ヨシノ儀 ... 八月三十一日午前十時半逝去致候間 ...
夫 島田武義 親戚一同 友人一同

對米英攻擊に拍車

堅牢な"獨潜艦"の碇泊所

伊國記者の視察報告記

【東京電話】大西洋における獨潜水艦の活躍は米英海軍の心膽を寒からしめてゐるが最近大西洋岸におけるドイツの潜水艦根據地に潜水艦碇泊所を視察したイタリヤの新聞記者はこの設備の素晴しく完備してゐる有樣に驚嘆し次の如く傳へてゐる

獨潜水艦の碇泊所は堅牢そのもので二千ポンドの爆彈をさきに投下されてもビクともしないものだ [illegible]

[illegible]

皇軍の活躍に感激

西村、大谷兩氏比島から歸る

松竹演藝慰問團

[illegible]

西村氏談 [illegible]

大谷氏談 [illegible]

防諜打合

[illegible]

青少年團結團式

[illegible]

龍腦の產出發見

玉里天然樟樹保護林で

[illegible]

白衣の勇士

[illegible]

竹山街部落鼓勵會

[illegible]

金屬回收運動

東港 [illegible]

屏東 [illegible]

新校舍へ移る

[illegible]

內地農村視察の感想發表と映畫會開催

[illegible]

米の不正賣買

[illegible]

航空部隊に感謝

皇奉高雄州支部實踐事項

[illegible]

收納奉告祭

屏東の移民村で

[illegible]

神宮大麻奉齋殿竣工す

[illegible]

義勇隊員の慰靈祭

[illegible]

遺族を弔問

[illegible]

南方開拓鍬の勇士

"沒我奉公"の精神を涵養

第三拓南農業戰士訓練の一日

[illegible]

保姆入所式

[illegible]

蔬菜五割增產へ

澎湖廳の懸案近く實現

[illegible]

さあ推肥增產へ

皇奉羅東郡支會で實踐

[illegible]

傷病兵慰問六年間

屏東陸軍病院に"咲いた美談"

[illegible]

健民講習打合

[illegible]

東港郡の民謠決る

[illegible]

けふは酒なし日

[illegible]

能高越道路開鑿

勤行報國青年隊活躍へ

[illegible]

朴子街奉公壯年團積極活動

[illegible]

山地開發に拍車

[illegible]

罹災民へ義捐金

けふ嘉義市が區長を通じ

[illegible]

勤勞奉公團

室蘭郡で解團式

[illegible]

銃後女性の意氣

屏東桔梗俱樂部員射擊會

[illegible]

志願兵必成鍛成

[illegible]

臺中秋式野球

[illegible]

遲し、八洲村誕生

北斗郡下に百戶を移民

[illegible]

武道爭覇戰

臺南州警察官が

[illegible]

臺中市强步大會

[illegible]

馬を利用し

畑の中耕除草

[illegible]

奉公班の査閲

[illegible]

赤誠の獻金

軍司令部(計一)

國防獻金 [illegible]

恤兵金 [illegible]

海軍武官府(計一)

獻品 [illegible]

國防獻金 [illegible]

恤兵獻金 [illegible]

愛の赤道 (171)

竹田敏彥 作

部竹伸一 畫

片 瀨(七)

[illegible]

岡野繁藏著 南洋の生活記錄
裸一貫から南洋のデパート王といはれる著者の體驗記。これこそ生きた南洋讀本。

白井喬二著 小說 瑞穗太平記

錦城出版社

モーターサイレン 各種サイレン
株式會社 精工社製作所 營業所 東京市芝區新橋 電話芝(43)一〇四六番・二八六番

(九月中臺北白系順次封切)
水滸傳
兄妹會議
久遠の笑顏
荒天飛行
臺灣興行統制會社 提供
寶塚演劇陣 水滸傳

(九月中臺北紅系順次封切)
男の意氣 松竹作品
佛蘭西座
獨眼龍政宗
續婦系圖
豪快!壯絕!
純正歷史映畫の狼火擧る!
獨眼龍政宗
大映の豪壯時代劇・文部省推薦映畫
片岡千惠藏主演・稻垣浩演出

有田ドラッグ
經過の良くない方を
輕い內ならば治りが早い
胃腸病 中風 ばい毒 りん病
淋病ろくまく
全快者续出の高貴藥配劑

和田篤 ピアノ 輕音樂傑作集
大東亞レコード

小兒良藥 樋屋奇應丸
胃腸

腸カタル
ビオトモサン

早稻田大學附屬 早稻田工手學校

球電特殊映東
皇國教育映畫株式會社

病毒で苦しむ人へ 百名限り無料で親切に